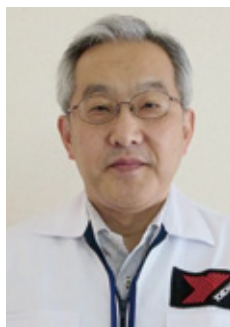


ヨコハマモールド (YMC) (株) CSRLレポート

事業内容: タイヤ金型製造販売
 敷地面積: 16,563m²
 従業員数: 126名 (2015年12月)
 所在地: 〒311-3436 茨城県小美玉市上玉里2227-1
 相談・苦情などの受付窓口:
 総務・調達部 TEL: 0299-26-1417 FAX: 0299-26-3316



社長ご挨拶



真間 理一郎

当社は、2009年8月に、1916年にまでそのルーツをさかのぼる企業グループから、タイヤ金型製造事業を継承し、横浜ゴムグループの一員となりました。現在は横浜ゴムグループの使用するタイヤ金型および金型関連品のすべての開発・設計・製造を行うほか、グローバルな調達を行っています。環境活動では2010年にISO14001の認証を取得し、2013年にはゼロエミッションを達成

しました。現在はさらなるレベルアップを目指して、新技術・生産改善による省資源化と排出抑制、徹底した省エネ活動に努めています。またステークホルダーとともに発展する会社を目指して、従業員の労働条件の改善や人材育成、地域との交流推進、取引先との関係強化を進めています。「トップレベルの環境貢献企業」を目指す横浜ゴムグループの一員として、環境活動推進と経営効率向上の両立に向けて取り組んでまいります。

組織統治

「最高の品質を安くタイムリーに」の企業理念のもと、3つの重点課題にSEQPCDT (安全、環境、品質、生産、デリバリー、人) の観点から取り組んでいます。

重点課題

1. リードタイム、生産性向上
2. 横浜ゴムグループのモールドメンテナンス力の向上
3. モールド新技術開発

また、ガバナンス強化に向けて内部監査員のレベルアップのほか、規則・要領の見直しを進めています。

人権

毎月、全従業員を対象に「コンプライアンス職場学習会」を実施し、人権に対する理解度向上に努めています。

労働慣行

安全

安全基本方針に従って従業員の職場安全教育・交通安全教育に取り組んでいます。

2015年度は不慮災害を発生させましたが、安全対策を図り、作業手順書を改定しました。

採用

雇用機会均等を目指し、過去3年間で全従業員の約2割に相当する派遣社員、有期契約社員の正社員登用を実施しました。

処遇改善

従業員代表との定期的な協議を通じて、労働条件の適正化、改善に継続的に取り組んでいます。

従業員の教育・訓練

業務を通じた社内での教育・訓練のほか、横浜ゴムの研修制度を活用して人材育成にも積極的に取り組んでいます。

障がい者雇用

障がい者雇用率は必要雇用人数を満たしています。

環境マネジメント

環境方針

横浜ゴム 経営方針に示された「社会に対する公平さと環境との調和を大切に」を規範として、トップレベルの環境貢献企業になります。

- (1) ヨコハマモールドはトップのリーダーシップのもと、全ての活動分野で環境へ配慮した施策に取り組みます。
- (2) ヨコハマモールドはステークホルダーとコミュニケーションを深め、バリューチェーンとの協業を推進し地域貢献・社会貢献に努めます。
- (3) 環境マネジメントシステムを強化し、環境汚染・感覚公害の予防と環境改善を継続的に進めます。
- (4) 環境法規制とその他の環境に関する要求事項を遵守し、環境改善に取り組みます。
- (5) 循環型社会及び低炭素社会の実現に向けて、地球温暖化防止、省エネルギー、省資源、資源循環を推進します。
- (6) 自然との調和・融合をもとに美しく豊かな社会形成に貢献し、地域との共生を目指します。
- (7) ヨコハマモールドは地域との融和を進め、地域から信頼される環境貢献企業を目指します。
- (8) 本方針は公表します。

環境データ

項目	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
廃棄物発生量 (t)	123.0	187.1	182.1	214.0	235.3
水使用量 (千m ³)	0.3	3.9	3.7	4.1	2.6
温室効果ガス排出量 (千t-CO ₂)	0.61	0.75	0.92	0.82	0.70



内部監査員セミナー

環境課題への取り組み事例

タイヤ生産屑の削減に向けて、横浜ゴムとの協業で新しい金型の開発と導入に取り組んでいます。

産業廃棄物についてはすでにゼロエミッションを達成し、さらにCO₂削減を目指してグリーンカーテン、梱包クッション材を利用した窓ガラス

断熱による空調効率向上、老朽冷蔵庫の更新、省エネ型コンプレッサー導入、機械加工時間短縮などによる電力削減にも取り組んでいます。2015年度は近隣住民による環境モニター制度を開始し、日々の問題について定期的にご意見をうかがい、環境問題の未然防止に努めています。



グリーンカーテン



窓断熱



緑地駐車場

公正な事業慣行

取引先とは取引基本契約を締結し、公正な関係を構築しています。主要な取引先とは情報交換会を定期的で開催するほか、海外取引先とはテレビ会議によるコミュニケーションの向上に努めています。また公正な取引の実現に向けて購買規則の整備を進めています。



コンプライアンス勉強会

消費者との直接的な取引はありませんが、横浜ゴム商品開発部門との情報交換会を通じて、あるいは横浜ゴムの商品開発会議にも出席し消費者動向の把握に努めています。

地域社会とのかかわり

従業員家族・地域の方々と共に「YOKOMO祭(家族ふれあい祭)」を開催し、親睦を深めました。

YOKOMO祭では工場見学やモータースポーツ活動などの当社の事業活動の紹介を行いました。また地域の文化活動である「玉里創作太鼓」にも参加いただき、勇壮な演舞が好評を博しました。

小美玉市社会福祉協議会、小美玉市企業連絡協議会、玉里工業団地連絡協議会に参加し、また小美玉ふれあい祭では苗木配布を行うなど地域との連携を図っています。



YOKOHAMA千年の杜プロジェクト

敷地内での植樹活動は目標本数を達成し、現在は地域への苗提供に向けて育苗活動に注力しています。

また自社で培ったノウハウを生かして横浜ゴムグループの中核メンバーとして活動に参画しています。

